

菊川西中だより

校長室の窓

学校の季節感！
昨年度までの私に
さようなら！！



皆さんこんにちは、平成26年度末の人事異動で菊川西中学校に校長として赴任しました森田昌浩と申します。菊川西中学校には、平成20年から23年まで3年間教頭として勤めさせていただき、4年間を経てこのたび菊西中に帰ってまいりました。どうぞよろしくお願いたします。菊西中を転出後、袋井高等学校で教頭を2年間、河城小学校で校長を2年間勤めさせていただき、菊西中での3年間を加えると7年間の間に小・中・高の3校種すべての学校に勤務することができました。その前は県教委に6年間勤務していましたので、転任のたびに「県教委は初めてで……」「教頭職は初めてで……」「高校は初めてで……」「小学校は初めてで……」と判で押したような挨拶をしてきました。今年は校長2校目、菊西中も2回目で「初めてで……」の挨拶をしなくて良いようです。(笑)

ところで、私は「**学校には独特の季節感**」があると思っています。4月、今度はどんなクラスかなという「**期待感**」、夏休みが始まる7月の「**ワクワク感**」、夏休み最終日(私たちの頃は8月31日でした)の「**重苦しさ**」……。私は夏休み最終日の重苦しさも含めて(!)、学校の季節感が大好きです。県教委に居りました時も4月1日には学校と同じく所長の講話があり、「**新年度**」気分はあります。しかし、自分の席へ戻ったら3月31日までの仕事の続きをしている自分がいます。でも学校は違います。「今日から中学生(高校生)……」「今日から〇年生……」。そして4月には3月までの自分とまったく違う自分がスタートできます。

昨年までの私の33年間の教員生活で、中学1年生の担任を4回させていただきました。入学式が終わって教室に入った後、保護者の皆さんが教室の後ろに並び、緊張して座っている新入生にこんなことを話した事がありました。「皆さんは今日から中学生ですね。ここに小学校の先生が送ってくれた皆さんの小学校時代の成績や行動の現れを書いた書類があります。(書類の束を見せませ)これにしっかり目を通して皆さんのことを知ってから担任をするのがいいのかもしれませんが、私はこの書類を見ません。なぜなら、私にとってここにいるあなたたちが全てだからです。『算数が苦手だった小学校時代の自分』がいるのなら『数学が大好きな自分』になれば良いのです。小学校で大失敗をして『担任の先生にしかられた自分』がいるのなら中学校では『同じ失敗を繰り返さない自分』になれば良いのです。私とあなたたちとで新しい3年間の中学校時代を作っていきましょう。……」そう言って小学校から送られてきた書類を封筒に入れ、クラスの生徒の前でガムテープを使って封印しました。

この後、参観・懇談会で「先生がああ言ってくれたおかげで、うちの子は断然やる気が出てきたようです。……」と言ってくれたお母さんがいました。子どもたちが「**昨年までの自分にさよならして自分の持っている力を目一杯伸ばせる所**」それが学校だと思うのです。あくまでも伸びるのは子どもたち自身です。私たち教職員は「子どもたちが伸びるお手伝い」をするだけです。そういう目で菊西中の子どもたちを観ていきたいと思っています。子どもたちの毎日の様子を学校HPで御紹介いたします。学校HPは原則1日2回(8時、正午)毎日更新する予定です。子どもたちの素敵な姿を御覧ください。

URL: <http://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/kikunishi/index.html>

文責 校長

